

平成 30 年度国公立薬理学関連教科担当教員会議

議事録

日時：平成 30 年 8 月 23 日（木）13 時 00 分～15 時 00 分

場所：福岡大学 福大メディカルホール

出席：国公立大学（17 大学中 16 大学参加）

私立大学（58 大学中 55 大学参加）

薬理学関連教科担当教員会議委員 88 名（代理出席者 4 名）

欠席：薬理学関連教科担当教員会議委員 36 名

議長：福永 浩司 委員長（東北大学）

書記：篠田 康晴（東北大学）

配布資料：会議次第

資料 1：出席者名簿

資料 2：平成 31 年度役員（案）および教員会議役員構成内規

資料 3：会則変更について

資料 4：第 103 回薬剤師国家試験問題検討委員会「薬理」部会報告書

資料 5：国公立大学附属病院薬剤部における人材育成と卒後研究の在り方に関する
アンケート集計結果

参考資料 1：薬理学関連教科担当教員会議会則

参考資料 2：平成 30 年度教科担当教員会議名簿（薬学教育協議会より）

I 役員会

教員会議の前に役員会が開催され、教員会議の会議次第および審議事項の確認作業が行われた。

II 本会議

1. 委員長挨拶

福永浩司委員長より開会挨拶と、本会議の概要について説明がなされた。

2. 新委員紹介

配布資料 1 にもとづき、福永浩司委員長より本年度新たに就任した委員（15 名）の氏名と所属が紹介され、うち本会議出席の以下の 3 名の先生（敬称略）より挨拶があった。

柳川 芳毅 先生（北海道医療大学）

斎藤 顕宜 先生（東京理科大学）

山本 伸一郎 先生 (帝京平成大学)
山村 寿男 先生 (名古屋市立大学)
田中 智之 先生 (京都薬科大学)
奈邊 健 先生 (摂南大学)
藤野 裕道 先生 (徳島大学)
武藤 純平 先生 (山口東京理科大学)
西奥 剛 先生 (長崎国際大学)

3. 次年度役員の選出について

配布資料 2 にもとづき、福永浩司委員長より平成 31 年度の新役員案に関する説明がなされた。審議の結果、満場一致で承認された。平成 31 年度役員は以下の通り。

平成 31 年度役員 (敬称略) (任期：平成 31 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

委員長	栗原 順一	(帝京大学)
副委員長	比佐 博彰	(九州保健福祉大学)
副委員長	金子 周司	(京都大学)
参与	大熊 康修	(千葉科学大学)
参与	上原 孝	(岡山大学)
参与	川畑 篤史	(近畿大学)
事務局	三澤 日出巳	(慶應義塾大学)
事務局補佐	中原 努	(北里大学)

4. 本教員会議の会則変更について

配布資料 3 および参考資料 1 にもとづき、福永浩司委員長より昨年度の役員会にて提案されていた修正案について説明がなされ、審議の結果、満場一致で承認された。

5. 第 103 回薬剤師国家試験問題検討委員会「薬理」部会における評価結果について

配布資料 4 にもとづき、第 103 回薬剤師国家試験問題検討委員会「薬理」部会委員長の中原 努教授 (北里大学) より、平成 30 年 5 月 12 日 (土) に開催された検討委員会における評価結果の概要について説明がなされた。出題範囲について若干の偏りが見られたこと、用語の名称・学術用語の使用に注意が必要であることなどが報告された。

6. 卒業研究に関するアンケートの集計結果について

配布資料 5 にもとづき、福永浩司委員長より各国公立大学病院より事前回答を頂いていた「国公立大学附属病院薬剤部における人材育成と卒後研究の在り方に関するアンケート」の集計結果の概要について説明がなされた。会議当日では集計結果に対する意見は特に出なかったものの、アンケートの自由記載では薬剤部における博士課程に関して、体制や卒業者の処遇などに関する改善点など、多数の意見が寄せられた。詳細は配布資料 5 を参照のこと。

7. 次年度本会議の案内について

本会議にて栗原順一教授（帝京大学）の来年度委員長への就任が承認されたことをうけ、栗原教授より、来年度の教員会議は「生体機能と創薬シンポジウム 2019（実行委員長：田辺光男教授（北里大学）」との合同開催とし、会期は平成 31 年 8 月 29 日（木）、会場は北里大学にて開催するとの案内がなされた。また、本教員会議が薬学教育協議会からの援助のもと教員間の情報・意見交換を奨め薬学教育・実習を充実させることを趣旨としていることを踏まえ、そのような会議を開催したい旨の説明があった。

8. 日本薬学会薬理系薬学部の活動について

日本薬学会薬理系薬学部長の南雅文教授（北海道大学）より、本部会の常任世話人および若手世話人、今後の生体機能と創薬シンポジウムおよび次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウムの予定、薬理系薬学部会奨励賞受賞者および生体機能と創薬シンポジウム優秀発表賞候補者について紹介があった。

9. 特別講演

武田泰生教授（鹿児島大学病院薬剤部）をお招きし、「新しい時代に生きる薬剤師の職能とは—薬学・薬剤師教育のこれから—」のタイトルでご講演頂いた。

10. 閉会挨拶

予定していた議事を全て終了し、福永浩司委員長より閉会が告げられた。

補記：本会議終了後 18 時より、ホテルニューオータニ博多にて「生体機能と創薬シンポジウム 2018」との合同情報交換会が開催された。教員会議側からは 64 名の参加があり、親睦を深めるとともに、活発な情報交換が行われた。

以上、議事録とする。

平成 30 年 8 月 31 日

平成 30 年度薬理学関連教科担当教員会議
委員長 福永 浩司